



新たな血管撮影装置の導入

脳神経外科

毛利 正直



このたび、当院ではフィリップス社製「Azurion 7」を新たに導入しました。本装置はフラットパネル検出器を2種類搭載したバイプレーン血管撮影装置であり、全身の血管撮影はもちろん、特に脳血管内治療に特化した高度な機能を備えています。大きな特長の一つは、低被曝かつ高画質な画像による治療の安全性の向上です。脳動脈瘤に対するコイル塞栓術や、頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術において、視認性の向上により正確なデバイス操作が可能になります。コーンビームCTも高解像度であり、術直後のCT検査もこの装置で行うことができます。さらに、脳梗塞の超急性期治療は「Time is Brain」

とされ、治療開始の早さが患者さんの予後を大きく左右します。本装置は、タッチパネルやコント

ローラーによる操作により、検査室内でスムーズに治療を完結できるため、手技時間の短縮と早期治療の実現が可能となります。今回の導入により、地域の皆様に対しより迅速で高品質な脳血管内治療の提供が可能となります。当院はこれからも最先端の医療機器を活用し、皆様の健康を守り豊かな地域づくりに貢献してまいります。



令和7年度 富山市民病院 地域連携の会 講演会・懇親会のご案内

前々号からお知らせしております「令和7年度 富山市民病院 地域連携の会」を下記のとおり開催いたします。地域の先生方と当院の医師との意見交換を身近に行える貴重な機会として、職員一同楽しみにしております。

日 時：6月5日（木） 19：00～21：00

場 所：ANAクラウンプラザホテル富山 3階「鳳」

会 費：10,000円（参加申込が必要です）

内 容：①講演会

「地域で“選ばれる病院”を目指して ～ロボット手術で広がる可能性～」

外科部長 宮下 知治

②懇親会



研修・講演・学習会のご案内

1. 地域連携症例検討会

※ 6月の地域連携症例検討会は、地域連携の会として下記のとおり行います。

日 時：6月5日（木） 19：00～21：00

場 所：ANAクラウンプラザホテル富山 3階 「鳳」

講 演：『地域で“選ばれる病院”を目指して ～ロボット手術で広がる可能性～」

富山市民病院外科部長 宮下 知治

当院では、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院を目指し、最先端医療の導入に取り組んでいます。その一環として安全安心で身体に優しい低侵襲手術を実現できる手術支援ロボットの導入を予定しています。ロボット手術は従来の腹腔鏡手術と比較して、より精密な操作が可能であり、患者様の身体的負担軽減や早期回復に大きく貢献しています。特に、消化器外科・泌尿器科・呼吸器外科・婦人科などの領域で高い治療効果が期待されており、手術精度の向上と合併症リスクの低減が報告されています。また、若手医師の教育にも活用されており、地域全体の医療レベル向上にも寄与しています。当院では導入が決定して以降、医師をはじめ

め、看護師、臨床工学技士などによるロボットチームを準備段階から立ち上げ、シミュレーションや他施設の見学などを行い、万全の体制でロボット手術を開始する予定です。

今後も、かかりつけ医の先生方との連携を大切にしながら、紹介・逆紹介体制の強化を図り、地域医療の中核として機能してまいります。またロボット手術を通じて、より多くの患者様に安全で質の高い医療を提供できるよう、努力を続けてまいります。本講演では担当する4診療科からロボット手術導入の展望とロードマップを概説いたします。

予告 日 時：7月8日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場 所：当院3階 講堂

内 容：①症例検討 1例（担当）脳神経内科

②ミニレクチャー 1題（担当）歯科口腔外科

2. ダイアベティス研究会（旧：糖尿病研究会）

日 時：令和7年6月19日（木） 17：30～18：45

場 所：当院3階 講堂

テーマ：糖尿病と歯の関係を知っていますか

講 師：歯科衛生士



生理機能検査室の紹介

生理機能検査室は、臨床検査技師11名のうち半数以上は20代から30代のスタッフで構成されており、若さあふれる部署です。患者さんに直接関わり、色々な生体情報を波形や画像として記録し、検査結果を臨床側へ届けています。

心電図、呼吸機能、脳波などの基本的な検査はもちろんのこと、不整脈発見のために24時間心電図検査やあえて負荷（運動）をかけて虚血など心電図変化を見る検査など様々な検査があります。なかでもエコー検査に力を入れており、臨床側の要望もあって、件数は年々増加しています。各検査分野の専門性をより高めるために、学会や勉強会にも積極的に参加しています。また、日本超音波医学会認定超音波検査士や心電図検定2級などの資格を取得し、患者さんにより良い医療を提供できるよう専門的な知識を深め



ています。さらに心臓カテーテルや心臓リハビリテーションにも参画しており、当院におけるチーム医療の一端を担っています。

今後も自己研鑽に励み、検査室のレベルの底上げに努め、臨床の要望・期待に応えられる部署を目指していきます。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

6月

科 名	医師名	不 在 日	科 名	医師名	不 在 日
内 科	桶 家	13日	産 婦 人 科	谷	11日
	大田聡	20日、27日	精 神 科	長谷川雄	20日
	野村智	12日、13日		森 田	20日
	浅 野	30日	形 成 外 科	稲垣洸	2日、3日
外 科	羽 田	25日	眼 科	山田芳	18日、20日
整 形 外 科・ 関 節 再 建 外 科	堀 井	27日	歯 科 口 腔 外 科	朽 名	5日、6日、20日
	重 本	27日		石 坂	9日、10日、16日
脳 神 経 外 科	毛 利	6日	麻 酔 科	松 浦	6日

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

爽やかな五月晴れに、夏の気配を感じる頃になりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

我が家では、日の出と共に早くなる子どもの起床時間で夏の訪れを感じています。朝5時に満面の笑みで「はよー！かか、おきたねえ！」とまだ布団と一体化していた母を起こし、「とと、おきたねえ。ととー!!!」と父の部屋に突入。寝ぼけ眼の父によじ登り、父の読みかけの文庫本をぺらぺらとめくり、なかなか起きない父の背中をぼすぼすと叩く。一通りのルーチンをこなすと満足そうな顔で「ばいばーい！」と爽やかな初夏の風のように去っていきます。子どもらしい可愛い行動にほっこりとしつつ、せめてあと30分は寝かせて…!!と切実に思うのでした。

ふれあい地域医療センター 加納めぐみ



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154

メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

